

別 冊

地域づくり県土警察常任委員会資料

(令和元年8月20日)

- 1 米子駅南北自由通路等整備事業の概要について 【道路建設課】……1ページ

県 土 整 備 部

米子駅南北自由通路等整備事業の概要について

令和元年8月20日
道路建設課

米子市が実施中の米子駅南北自由通路等整備事業の概要について報告します。

1 米子駅南北自由通路等整備事業の概要

事業主体：米子市

概算事業費：60.57億円

供用予定：令和5年度当初

【事業概要】

①自由通路

延長 133m（線路上空 約105m）、幅員 6.0m

②駅南広場

面積 5,545㎡（一般駐車場29台、観光バス駐車場4台、タクシー待機場8台など）

※駅北広場については別途米子市が整備構想等を検討中

【事業スケジュール】

駅南広場：詳細設計完了済。令和3年度に工事着手し令和4年度に完成予定

自由通路：詳細設計中。来年度から工事着手し令和4年度に完成予定

支社ビル：新支社ビル工事着手（令和元年8月5日安全祈願祭）。来年度完成予定

新駅ビル：令和4年度末に完成予定となるようJRが検討中

関連工事：高速バス追越レーン（県）、地下駐車場（米子市）は整備済

2 県の財政支援について

＜基本的な考え方＞

『南北自由通路』整備に係る市の実質負担額の1/2を支援

※ 市の実質負担額は、防災・安全交付金及び起債を活用し、後年度の交付税措置を除いた金額

県の財政支援の考え方は次の通り

- ・ 駅南広場は対象外（鳥取駅、倉吉駅の整備支援の考え方（新たに整備された側の広場は県支援なし）に準拠）
- ・ 用地費（市名義となる土地）は対象外
- ・ 都市計画決定（事業認可）以前に実施（発注）した事業は対象外（H29.3.10事業認可）
（予備設計、補償予備調査、補償本調査などは対象外）
- ・ 起債償還に伴う利子は対象外
- ・ 支援開始は平成30年度から（支援期間は起債償還年度の翌年までを予定（平成30年度から令和25年度までの26年間））

3 米子駅南北自由通路のデザインについて（米子市の動き）

・ デザイン案についてパブリックコメントを実施中

・ 意見を参考にデザインの深度化を図り、今年度内に詳細設計完了予定

＜パブリックコメントの目的＞

米子駅のデザイン案については、本年3月に2つの案（商都をイメージした案、自然をイメージした案）を示し、その後米子市景観審議会において意見をいただくなど検討を行い、この度デザインの深度化を図るため、市民の皆様から意見をいただくためにパブリックコメントを実施することとした。

＜実施期間＞

令和元年8月10日（土）～同年9月9日（月）

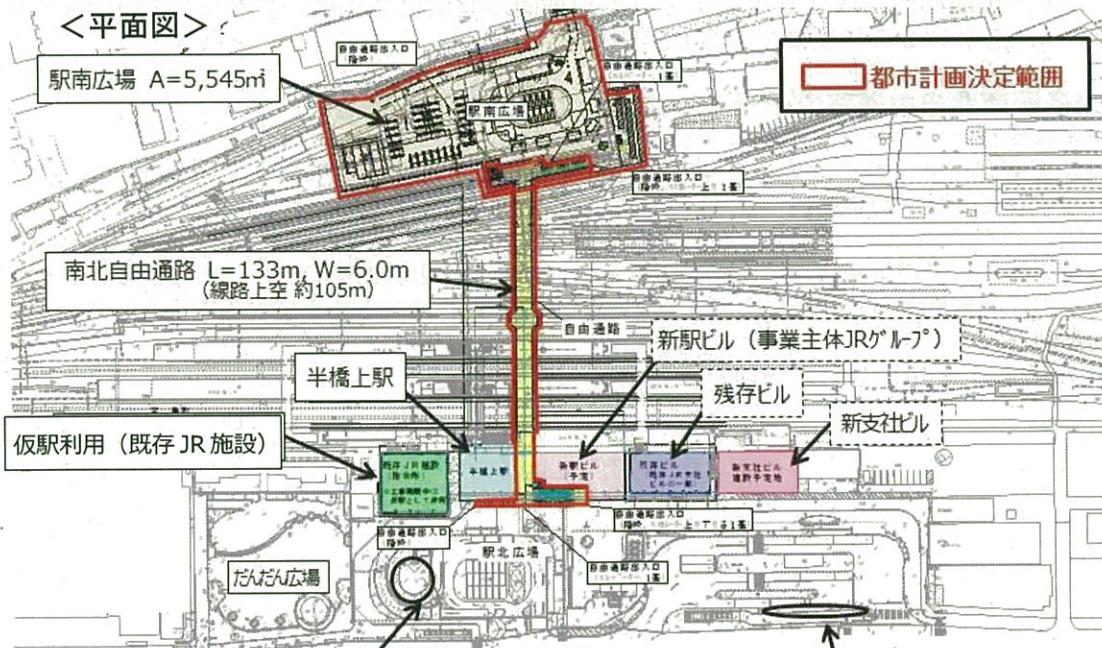
米子駅南北自由通路等整備事業の概要

【計画概要】：米子市事業

- ① 自由通路 延長 133m (線路上空 約 105m)、幅員 6.0m
- ② 駅南広場 面積 5,545 m² (一般乗車場29台、観光バス駐車場4台、タクシー待機場8台など)

【概算事業費】

約 60.57 億円



市で地下駐車場再整備 (昇降機械撤去等)
(令和元年 8 月 1 日供用開始)

県で高速バス乗場 (既設) に「追越レーン」を設置 (H30.6 完成)

米子南北自由通路等整備事業スケジュール

資料 3

年度	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35
駅南広場整備	都市計画決定(2/24) 事業認可(3/10) ● 詳細設計	支障移転構内改良等 自由通路詳細設計 ●	自由通路詳細設計	自由通路新設	自由通路新設	自由通路新設	駅南広場整備	
自由通路等整備	都市計画決定(2/24) 事業認可(3/10) ●	支障移転構内改良等 自由通路詳細設計 ●	自由通路詳細設計	仮駅新設 支社ビル部分撤去	仮駅新設 支社ビル部分撤去	自由通路新設	橋上駅新設	
支社ビル移転	詳細設計	詳細設計 耐震補強	詳細設計	新支社ビル新設 事務所ビル撤去	新支社ビル新設			
新駅ビル		仮店舗開業 駅ビルテナント一部閉鎖						詳細設計・新駅ビル建設
関連工事(県・市)		高速バス追越レーン：鳥取県	米子駅前地下駐車場平面化：米子市					

凡例 JR工事 ■■■■ 自由通路関連工事 ■■■■ 米子市工事 ■■■■

スケジュールについては、詳細設計後、時点修正を行う。

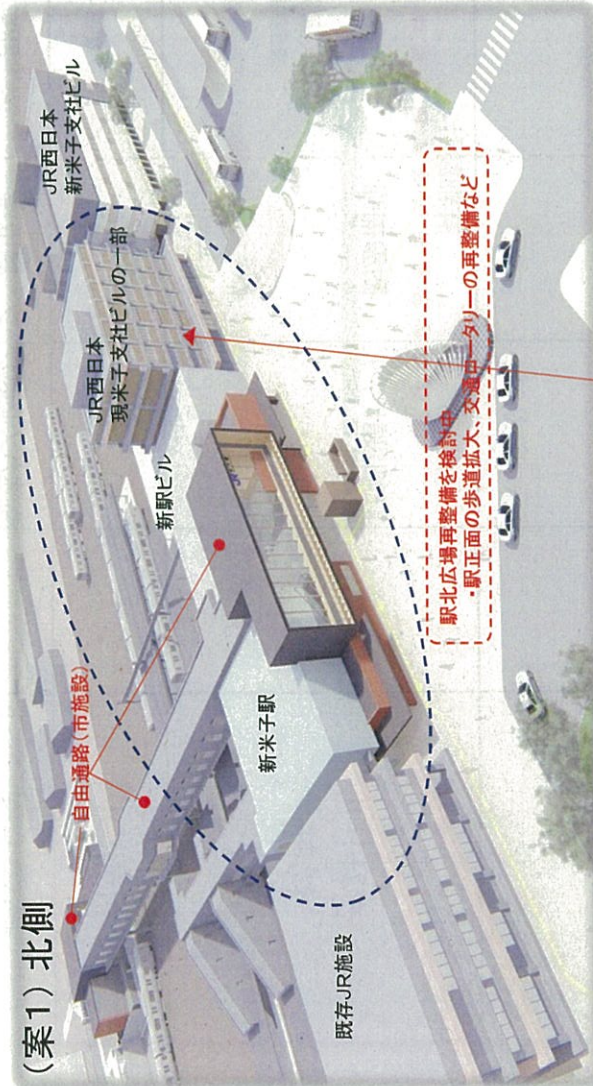
◎米子市では、「米子駅南北自由通路等整備事業」を実施しています。

米子市では、米子駅周辺の交通の円滑化、歩行者の利便性向上などを図るため、令和5年度当初の供用開始を目指し、米子駅の南北地区を連絡する米子駅南北自由通路、駅南広広場の整備を実施しています。

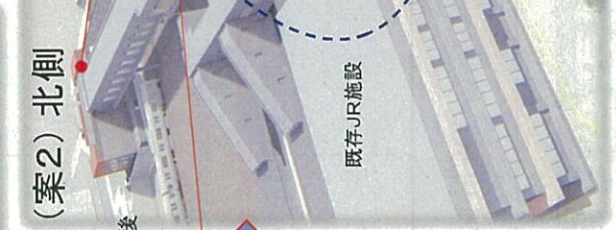
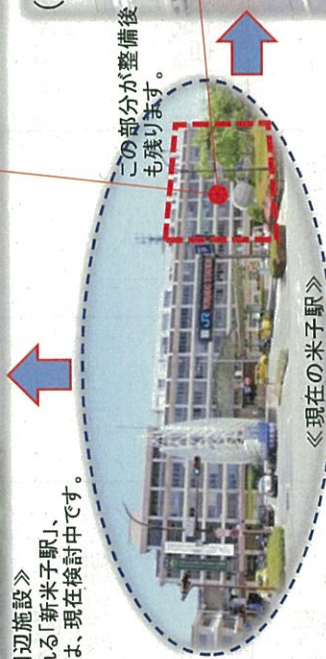
◎米子駅南北自由通路デザイン案を作成しました。

現在、自由通路の詳細設計を実施しており、この中で、自由通路のデザイン2案を作成しました。
今後、1つの案に絞った上で、詳細を決定していきますが、デザイン決定に向けて、皆様からのご意見を伺いたいと考えております。

(ご意見を参考に、令和元年度中にデザインを決定し、駅北広場の再整備も含めた全体の構想をまとめる予定です。)



《自由通路整備後の周辺施設》
※JR西日本が整備される「新米子駅」、
「新駅ビル」のデザインは、現在検討中です。



(案2) 北側



デザインコンセプト～豊かな自然にはぐくまれた文化を象徴する駅～



デザインテーマ

商 都

(案1) 北側

長大なフレームで駅のポリエューム感を表現

開放感のある全面ガラス張り



デザインテーマ

自 然

(案2) 北側

駅北広場に向け柱だけで壁のないオープンな1階

一体的なエントランス空間

案1のテーマ ～ 伝統・文化を受け継ぐ次世代の商都 ～

出雲街道の要所、そして山陰鉄道発祥の地に、人々の集積と交流が織りなす“商都”を表現。新たな米子の象徴として、南北の街を繋ぐ架け橋となる都市軸を、長大なフレームによって表します。南北一体化を表す新たな時代の象徴（駅）としてふさわしいデザインとなります。

案2のテーマ ～ 力強く伸びゆく自然 ～

霊峰大山から日本海へと広がる“自然”を表現。歴史や文化を織りなしながら湾々しく樹々のように成長する街を2階の外壁と、大山から広がる裾野をモチーフとした伸びやかな1階の大庇によって構成。自然をコンセプトとしながらも、水平垂直が際立つその姿は、市内に存在する公共建築物のように力強く堂々としたデザインとなります。

第18回米子市景観審議会（令和元年6月6日開催）においての主な意見

案1（商都）

- ・米子にこのようなデザインのものはなく、インパクトがある。
- ・目を引く。（駅の場所が分かりやすい）
- ・ガラス面が大きく、内外から明るさを感じられる。

斬新でインパクトのあるデザイン

案2（自然）

- ・違和感のない外観デザイン。
- ・隣接する既存施設とのバランス、空間的な広がり良好。
- ・1階部分が東西方向に人の流れが生じるデザイン。

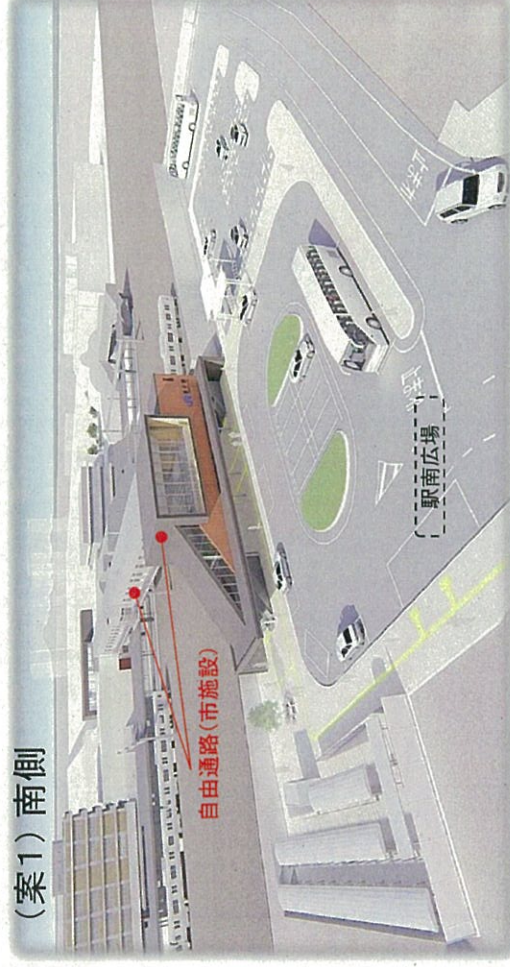
落ち着いた違和感のないデザイン



(案1) 南側



(案2) 南側



(案1) 南側



(案2) 南側



皆様からのご意見をお待ちしています！

米子市都市整備部都市整備課
 米子駅周辺整備推進室
 〒683-8686 鳥取県米子市加茂町一丁目1番地
 電話 0859-23-5200 ファクシミリ 0859-23-5394
 電子メール toshiseibi@city.yonago.lg.jp